

「共に育み 未来につなぐ 信州の豊かな自然・確かな暮らし」 の実現に向けて

(エコマネジメント長野環境部環境方針)

環境部では、県の「エコマネジメント長野環境方針」(平成 28 年 4 月 1 日決定)を踏まえ、あらゆる主体とのパートナーシップにより、本県の美しく豊かな自然を次の世代に引き継いでいくとともに、経済・社会・環境の統合的向上により持続可能な社会の実現を目指してまいります。

具体的には、今年度、以下の項目についてエコマネジメント長野に基づく環境目標を定め、定期的な確認・評価を行いながら、継続的改善に努めます。

- ・ 「長野県第四次環境基本計画」の着実な実施による環境保全施策の総合的かつ計画的な推進
- ・ 「長野県環境エネルギー戦略」に基づく省エネルギー化の促進、自然エネルギーの供給と利用の拡大などによる地球温暖化対策・環境エネルギー政策の推進
- ・ 「長野県水環境保全条例」などに基づく水環境の保全と、持続可能な生活排水対策ビジョン長野県「水循環・資源循環のみち 2015」構想などに基づく生活排水対策の推進
- ・ ばい煙発生施設及びアスベスト排出作業への監視指導による大気環境の保全と、ダイオキシン類をはじめとする化学物質対策の推進
- ・ 保護団体やNPO等と協働した希少野生動植物保護活動や自然公園の利用者に対するマナーの普及啓発、美化活動の実施、「山岳の環境保全及び適正利用の方針」に基づいた登山道等の整備などを通じた豊かな自然環境の保全
- ・ 「長野県廃棄物処理計画(第4期)」に基づく 3R(Reduce、Reuse、Recycle)の推進、厳正迅速な監視指導による廃棄物適正処理の推進など、循環型社会の形成促進
- ・ ごみ減量日本一を念頭に置いた日常業務活動におけるごみの分別や削減による環境負荷低減
- ・ 開発事業等に係る環境負荷低減を図るための環境影響評価制度の適切な運用
- ・ 各所属における環境関連法令等の把握及び遵守
- ・ 各種イベント等を通じた環境保全活動の啓発・普及

このほか、職員は、使い捨てプラスチックの使用縮減(マイバッグの持参、会議等でのマイボトル持参の推奨)、食べ残しの削減、節電の徹底、エコドライブの実践など、日常生活においても環境に配慮した取組を率先して実行します。

この環境方針は、部内の全職員に周知するとともに、広く一般にも公表します。

平成 31 年 4 月 1 日

長野県環境部長

高田真由美